

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- 自社生産工程の脱・低炭素化の検討を進め、また取引先と協働でグリーン調達に取り組む。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行のはばかに積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

- 当社を含む明治グループは、グループサステナビリティビジョンの一つに「持続可能な調達活動」を掲げ、人権・環境に配慮した原材料調達に取り組むとともに、「明治グループ調達ポリシー」を掲げ、取引先とともに責任ある調達の実現を目指し、付随するリスクに対する予防・軽減策の実行に努めています。また本ポリシーに基づき、法令遵守、公正性・透明性、腐敗防止などを常に意識し、取引先と連携して人権や環境などの社会的責任にも配慮した「持続可能な調達活動」の実現に向けての目指すべき姿を記載した「明治グループサプライヤー行動規範」を策定し取り組んでいます。
- 明治グループでは、取引先に向け、外部評価システムを活用した「サステナブル調達アンケート」を実施し、サプライチェーン上にある人権や環境に関する課題の有無を把握し、改善が必要な項目がある場合には取引先と連携・対話を進めながら、社会課題の解決とより強固な責任あるサプライチェーンの構築に努めています。

2025年12月16日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

(2025年6月17日 代表者変更による更新)

(2026年1月1日 更新)

KMバイオロジクス株式会社 代表取締役社長 高橋 洋匡